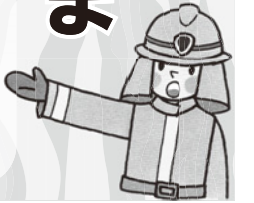


春の火災予防運動

消すまでは心の警報 ONのまま

3月1日〜7日の期間、「春の火災予防運動」が展開されます。消防局では、皆さんに防火意識を一層高めてもらい、火災の発生を防止するため、期間中、商業・福祉施設などの立入検査や消防訓練を行います。



住宅用火災警報器

火災から命を守る

住宅火災は、夜間に多く発生しており、就寝中などにより火災に気付くのが遅れてしまうことが住宅火災の死亡原因のひとつとなっています。

住宅火災は、夜間に多く発生しており、就寝中などにより火災に気付くのが遅れてしまうことが住宅火災の死亡原因のひとつとなっています。

放火防止の自衛意識を



市では、放火(疑いを含む)による火災が、28年連続して出火原因の1位となっています。

住宅防火 いのちを守る7つのポイント

- 《3つの習慣》
①寝たばこは絶対しない
②ストーブは燃えやすいものから離れた位置で使用する
③ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す
《4つの対策》
①逃げ遅れを防ぐために住宅用火災警報器を設置する
②寝具や衣類、カーテンからの火災を防ぐために防災品を使用する
③火災を小さいうちに消すために住宅用消火器を設置する
④高齢者や身体の不自由な人を守るために隣近所の協力体制をつくる

平成25年 消防概況まとめ

消防局は、平成25年の消防概況をまとめました。その概要をお知らせします。

◆消防隊の出動件数
消防隊の出動件数は910件(前年比102件減)でした。

◆救助出動
救助出動件数は348件(前年比20件増)で、救助人員は206人(22人増)でした。

◆救急出動
救急出動件数は2万2131件(前年比1094件増)、搬送人員は1万9777人(960人増)でした。

貴重な自然・緑を守る



3月1日〜5月31日に「山火事予防運動」を実施します。この期間は、野山へ行楽やハイキングに出かける機会が

多くなります。貴重な自然・緑を守るため、次のことに注意してください。《注意事項》①枯れ草などのある火災が起りやすい場所、また、風の強いときや空気の乾燥しているときは、たき火をしない▽②たき火の場所を離れるときは、完全に火を消す▽③たき火の吸い殻は必ず火を消し、投げ捨てない▽④火遊びをしない▽⑤火災と紛らわしい煙が出るときは事

消防テレホンサービス

0798-22-9999
3月8日〜31日...山火事予防運動について▷病院情報...平日の午後5時(土曜は午前11時)〜翌朝8時までと日曜・祝日の24時間

《放火されやすい場所》
●死角になりやすいマンションや団地などの駐車場や駐輪場
●人目や人通りの少ない所
●外灯が少なく暗がりになっている所
●公園などにあるごみが集積されたままのごみ箱
●通りなどに面して可燃物が置いてある所

《放火を予防するには》
次の項目に当てはまるものに印を入れ、自分の家の放火火災の危険性を確認してみよう。1つでも当てはまれば注意が必要です。
《放火危険度チェック》
□家の周りや外階段の下などに可燃物を放置している
□ごみ収集日の前夜にごみを出している
□共同住宅などの共用部分で物置代わりに使用している
□自転車やオートバイのかがに物を置いたままにしている

住宅防災診断
実施しています
消防局では、住宅における安全性の向上を図るため、「住宅防災診断」を実施しています。

火の用心コンサート
3月1日(土)午後2時からフレンテホールで「火の用心コンサート」を開催します。西宮市消防音楽隊が演奏します。ぜひご来場ください。

西宮市消防音楽隊が演奏
3月1日(土)午後2時からフレンテホールで「火の用心コンサート」を開催します。西宮市消防音楽隊が演奏します。ぜひご来場ください。

Le MONDO 大切な家族の幸せを願うあなたへ
介護付有料老人ホーム ルモンド
0120-658-793
TEL.0798-64-3333

JR西宮駅南側 徒歩2分(国道2号線沿い)
西宮法律事務所
電話番号 0798-26-2726
http://www.nishinomiya-law.jp/